

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 1 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	三井不動産株式会社		
事業所の名称	三井アウトレットパーク仙台港		
事業所の所在地	宮城県仙台市宮城野区中野三丁目7番地2		
主たる事業	不動産賃貸業・管理業		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	以下の取り組みを継続的に実施することで温室効果ガス排出量の削減に努めます。 ・手動操作による空調の温度設定の見直しを毎日に実施 ・外光に応じ照明を手動操作し調整 ・日報の記録、チェックリストを通じて設備管理員による管理標準の遵守を実践		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	3,482 t-CO ₂	基準原単位	0.1093
	目標年度	2025 年度	目標排出量	3,378 t-CO ₂	目標原単位	0.10602
			削減率	3.00 %	削減率	3.00 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023 年度	排出量	3,464 t-CO ₂	排出原単位	0.1087
			削減率	0.51 %	削減率	0.54 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	18.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	<p>排出量等の増減理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2023年度は基準年度比で0.5%減少した。 ・ コロナ禍以降は、給排気ファンの運転時間などを増やしていたが、2023年度から従来の運転に戻したため、空調の外気負荷が低減され電気使用量が減少した。 ・ 過年度から継続して照明高効率化(LED化)に取り組んでいるため電気使用量が減少した。 					
	第2年度	2024 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					
	第3年度	2025 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	100 %	目標年度	100 %
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
	第2年度	%	実施状況の説明等	
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）		実施済
	エネルギー使用量の見える化（分計による課題発見）		実施済
	外気冷房		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
	デマンド管理		実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	外部機関による省エネ診断		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	廃棄物削減対策の実施	廃棄物の分別を徹底するため、分別されていない店舗へ連絡し、再度分別を実施頂くなど、可燃ごみの削減に取り組んでいる。	実施済